社会福祉法人 美幌町社会福祉協議会

しゃきょうだより

2026
10月1日号
No.234

連載 町民インタビュー

社協会長に言いたいこと

町民インタビューって?

「びほろ社協」をみんなにもっと知ってほしい&参加してほしい!という思いから始まった連載企画です。次号のテーマは新年にちなんで「書きぞめ」を募集します。「協力してもいいよ!」という方、びほろ社協にご連絡くださいね。



助け合い、支え合いの気持ちが美幌のパワーに!
梶原 悠介 さん

やさしいびほろのひとがだいすき
梶原 咲都 さん

染谷会長はいつも会議終了後に声を掛けて頂き本当に助かります〜お陰様でストレスを解消して頂き又適切なアドバイスありがとうございます今後とも大変ですがお元気で会長職に邁進して下さい〜陰ながら援護射撃させて頂きます〜 渡部 章さん

心配ごとを減らしてあなたらしい人生を



終活について考えてみませんか

- 終活ってどんなことをするの?
- 「遺贈寄付」ってよく耳にするけどどんな寄付?
- 「エンディングノート」ってどんなこと書くの?

終活に関する有資格者が4名在籍しています



今月号の題字は
恒川 彩梅さん[6歳]

「しゃきょうだより」の題字を書いてみませんか?

- 「びほろ社協だより」と、横書き太文字で書いてください。社協の字はひらがなででもOKです。
- 題字と本人の写真(データ)を美幌社協に提供してください。随時受付しています。

0152-72-1165 info@bihoro-shakyo.or.jp

かがやく 福祉の現場人 第3回

福祉のお仕事ってどんなものがあるか知っていますか？
福祉の現場で働いている方々からの声をとおして福祉のお仕事の魅力をお伝えします！

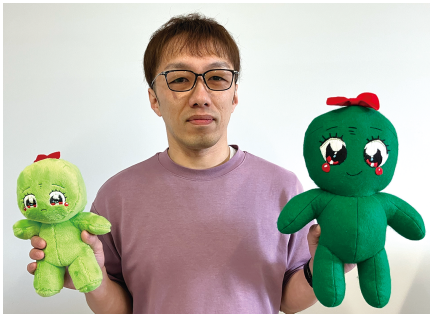
～その人らしい暮らしを一緒に考える相談窓口～
障がい相談支援室 わんえふ 簸 博貴 さんにお話を伺いました

主な仕事内容
Main job duties

相談支援専門員として、障がい・特性のある方や家族から生活や福祉サービスなどに関する相談を受け、本人や家族の「こうしたい」「こんな生活がしたい」という思いや困り感を出発点にして、その実現に向けて一緒に考えて本人と支援者を繋ぐ仕事です。また、福祉サービスの利用をお手伝いするだけではなく、学校・医療・仕事・地域の支援機関など、様々な人や機関を繋ぎながら「その人らしい生活」を支えています。「支援する」のではなく、「その人の人生を一緒に考える」ことを大事にしています。

仕事のやりがい
Job satisfaction

「その人らしい生活を一緒に考えて、実現するためのお手伝いができること」だと思っています。具体的には、本人・家族の「こうしたい」を形にできる、支援によって本人や家族の変化を感じられる、多くの人や機関を繋ぐことができる、答えが一つではないことです。また、「相談してよかった」「話をして安心した」「頼りにしています」など、心温まる言葉をいただくとこの仕事をしていてよかったと感じて励みになっています。



障がい相談支援室 わんえふ
管理者 兼 相談支援専門員 簸 博貴 さん

仕事をする上での苦労
Difficulties in the workplace

社会資源不足だったり、悩みや課題が複雑ですぐに答えが見つからないこともあります。本人の思い、家族の気持ち、関係機関それぞれの考えを聞きながらみんなでより良い方法を探していくことに難しさを感じることがあります。それでも大切にしているのは、「支援する側が答えを決める」のではなく、本人の思いに耳を傾けて「一緒に考える」ことです。



連載 町内の福祉関係団体のお知らせと紹介

美幌地区保護司会

保護司は法務大臣から委嘱されたボランティアで、犯罪や非行をした人たちが再び罪を犯すことのないようにその立ち直りを助ける活動を行っており、美幌町、津別町の29名の保護司で構成されています。保護司について知りたい方、なりたい方、お気軽にご連絡ください。



保護司会の活動 社会を明るくする運動

犯罪予防活動 立ち直り支援

犯罪や非行のない安全・安心な地域社会をめざして、町内17団体による実行委員会が毎年7月の強化月間を中心に啓発や相談活動を行っています。



美幌地区保護司会
連絡先：美幌地区更生保護サポートセンター（しゃきっとプラザ2階）
電話：0152−73−1137

社協の研修会・講演会に参加しませんか



日々の「生活の質」を高めるシンポジウム 10/29

講話や意見交換（グループワーク）を通じて、近所たすけあいのコツを学びます。
誰もが安心して暮らせる地域づくりを一緒に考えましょう！

たすけあいチーム活動推進協議会
美幌町自治会連合会福祉部会



米地 奈津恵さん

日　時　令和8年10月29日（木）18：00～20：15
会　場　しゃきっとプラザ1階 集団健診ホール
内　容
第1部 講話
『日々の「暮らしの質」を高めることから始まる～地域みんなの支え合い～』
社会医療法人恵和会 アメニティ美幌指定居宅介護支援事業所 管理者 米地奈津恵さん
第2部グループワーク
『普段の「ちょっとした困りごと」をたすけあうには？
～日常の安心感を高めるアイデアと、いざという時の繋がりづくり～』

参加費　無料　申込　10/23(金)まで
問合・申込先　美幌社協（☎0152-72-1165）二次元コードからもお申込OK!!
※第1部のみ・第2部のみの参加もOK！第2部からの方は19:10集合です

あなたの人生の仕舞い方、お手伝いします！ 11/19

成年後見支援センター町民講演会

「すてられないのよ～！」、そんなあなたへ。片付けのしがらみを分析、生前整理。
“生前整理は人生の宝探し！”前向きな終活、笑顔の終活を学びます。



sumau 代表
島 しまこさん
終活アドバイザー
整理収納アドバイザー1級
遺品整理士・古物商許可

日　時　令和8年11月19日（木）18：00～20：00
会　場　美幌町民会館3階 中ホール
内　容
講演『終活きっかけ講座～親の終活、自分の終活、
大切な家族のこれからを考える～』
※講演を聴くだけではなく、ワークをしながら自分の気持ちを確認し楽しく終活を学びましょう

参加費　無料　申込　11/17(火)まで
問合・申込先　美幌社協（0152-72-1165）二次元コードからもお申込OK!!

第6回「災害ボランティアセンター立ち上げ機能訓練 11/20

『災害ボランティアセンター』は、災害時のボランティア活動の拠点となります。実際の災害を想定した災害ボランティアセンターの立ち上げや運営について、カードゲームを活用してシミュレーションを行います。この訓練では災害ボランティアの役割や連携方法、被災者の生活支援などを学びます。



今年はカードゲームを活用した訓練を行います
日赤奉仕団による炊き出しの提供があります

日　時　令和8年11月20日（金）10:00～13:00
会　場　しゃきっとプラザ1階 集団健診ホール
定　員　町民50名（町民以外はご相談ください）
参加費　500円（保険料・資材代）
申　込　11/16（月）まで
問合・申込先　美幌社協ボランティアセンター
（☎0152-72-1165）
二次元コードからもお申込OK!!

防災グッズのプレゼントもあります！

INFO ① 赤い羽根共同募金運動がはじまります

八十周年 ありがとう。これからも一緒に。

80回目の赤い羽根共同募金運動が、10月1日から始まります。この募金は、地域のこども食堂や高齢者のふれあいサロン、障がい福祉団体など、さまざまな福祉活動を支えています。また、災害が起きた際には、被災地での支援にも役立てられています。みなさまからの温かいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



500円以上の寄付で美幌町限定ピンバッジを1個プレゼント！

INFO ② 弁護士の無料法律相談

家、土地、金銭貸借、相続、消費者被害など
お気軽にご相談ください。

日　　時	令和8年11月11日（水） 13：00～16：00
相談場所	しゃきっとプラザ
相談時間	1人/20分程度
申　込　み	相談月の1日から相談日前日まで
問合・申込先	美幌社協（☎0152-72-1165）

INFO ③ 遺贈について

遺贈によるご寄付
～あなたの意思を地域福祉の未来に遺す～

「自分が亡くなった後、遺産を美幌町の地域福祉に役立ててほしい…」美幌社協では、このようなご要望にお応えするため、遺贈による寄付を受け付けています。

遺言によって、遺産の一部またはすべてを美幌社協に託していただく方法です。

美幌社協では少額からの寄付をお受けしております。生前は生活を第一に「最期に残った財産から10万円」など無理のない範囲でご支援をご検討いただけますと幸いです。

※遺贈により寄付した場合、相続税は課税されません。

【遺贈寄付が活用される主な社協の事業】

- 福祉用具の貸出：
  用具の更新やあらたな用具の調達など
- たすけあいチームの活動支援：
  見守り活動、除雪など
- 孤立・孤独防止の居場所、つながり支援：
  ふれあいサロン、こども食堂など
- 災害時の生活支援のため：
  災害ボランティアセンターの訓練、
  資機材調達など

INFO ③ やさしいこころありがとう〈敬称略〉

ご厚意に深く感謝申し上げます

【寄付金】

○社会福祉の推進に

大嶋久雄（父・大嶋光義の葬儀に際して）
美幌ライオンズクラブ
（第5回美幌ライオンズクラブ
チャリティビールパーティー収益金の一部として）
小室宏明（母・小室由紀子の葬儀に際して）
大津一二三（妻・大津美枝子の葬儀に際して）
小川幸子（夫・小川信夫の葬儀に際して）
諏訪由美子（母・佐々木ミチ子の葬儀に際して）
多津美宏信（母・多津美幸子の葬儀に際して）
ラヴィ和枝（母・河田君子の葬儀に際して）
秋保守邦（一般寄付として）
福井久枝（夫・福井英文の葬儀に際して）
B.W.F
（美幌ふるさと祭りB.W.Fグッズ販売益金の一部として）
前田勢津子（夫・前田豊太郎の葬儀に際して）

【寄付物品】

千葉静恵　北3丁目自治会女性部　株式会社髙橋工務店
有限会社稲垣寝具センター　寿自治会
東雲クラブ　公明党美幌支部

【令和8年熊本地震義援金として】

美幌町野球連盟　美幌地区保護司会
美禽長寿クラブ 美禽長寿クラブ会員19名

【ふれあい広場びほろへ】

大屋 充（ふれあい広場びほろ「かまあげ展」物販売上の一部として）

収集物にご協力ありがとうございました　R8.4～R8.9

- リングプル　88.8kg
- フードレスキュー　52.3kg
- 古切手　305.2g

美幌社協への寄附金について

個人で寄付いただいた場合：所得税及び住民税の控除を受けることができます。
法人で寄付いただいた場合：一定の限度額まで損金として取扱うことができます。

社会福祉法人 美幌町社会福祉協議会
美幌町東2条北2丁目25番地[美幌町役場内]
■発行責任者：染　谷　　良
■編　　集：社会福祉法人 美幌町社会福祉協議会
■印　　刷：デザイン工房 バード

TEL：0152-72-1165　FAX：0152-75-0210
HP：https://bihoro-shakyo.jp/
メール：info@bihoro-shakyo.or.jp

●社協だより担当理事
委員長 大谷 秀之　副委員長 渡部 敏行　委員 藤井 幸夫